

(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業

新入生説明会

令和7年1月28日

教育委員会事務局教育施設課

財政局ファシリティマネジメント推進課

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業について

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

◆ 事業の目的

小学校と親和性の高い周辺の公共施設を建替え・複合化することで、効率的な整備等を行うとともに、各施設の機能を結び付けた相乗効果や新たな価値を創出し発揮することで、地域の活性化や魅力の向上に寄与する施設の整備を目指します。

◆ 計画概要

所 在 鶴見区豊岡町27番1（豊岡小学校敷地）

敷地面積 約9,750m²（西側敷地）
約530m²（東側敷地）

用途地域 商業地域（建蔽率 80%、容積率400%）

◆ 施設コンセプト

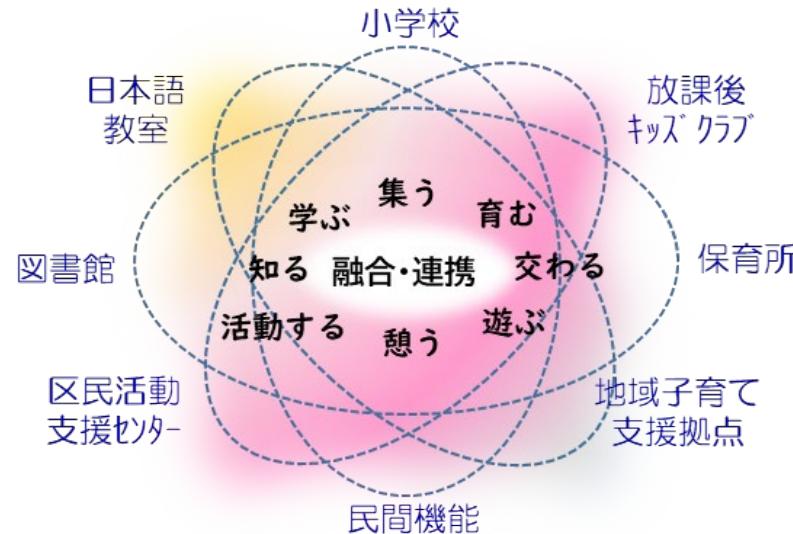
「つながる学び舎」

<目指す方向性>

- ①子育て生活に彩りをそえる
- ②多世代が楽しく学び、活動し、つながり、賑わう
- ③地域の思いをコミュニティの形に



◆複合化を行う施設とコンセプトの実現イメージ

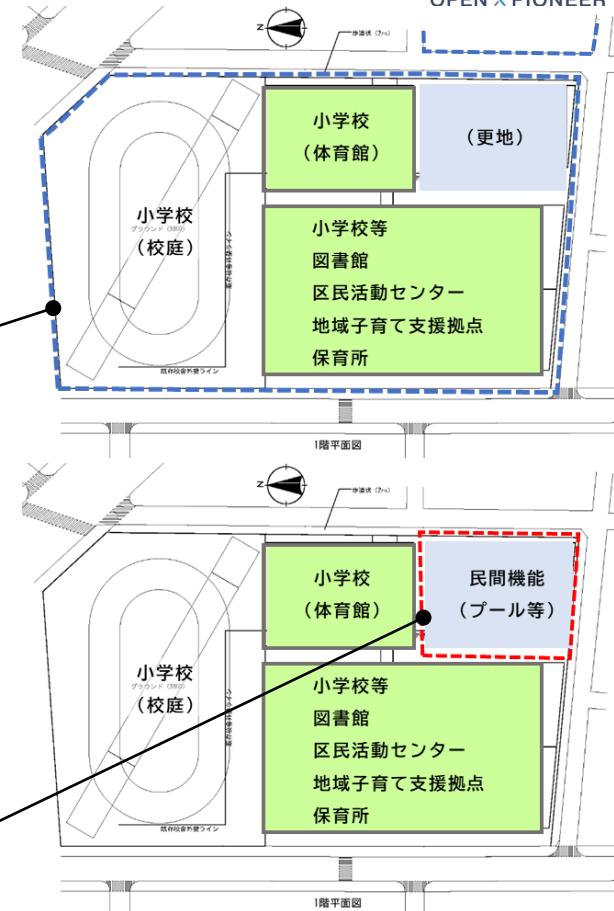


(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業について

◆ 施設規模・事業手法

施設	延床面積 (m ²)		整備手法
	現在	整備後※	
小学校	約6,300	約8,450	PFI事業 (BT0方式)
教室、管理諸室、 給食室等	約5,700	約7,350	※設計・施工・ 維持管理を一括 で発注する方法
体育館	約600	約1,100	
日本語教室	約100	約130	
放課後キッズクラブ	約100	約130	
保育所	約620	約900	
図書館	約1,510	約5,000	
区民活動支援センター	約170	約270	
地域子育て支援拠点	約260	約270	
駐車場・駐輪場	-	提案による	
民間機能 (プール等)	-	提案による	定期借地権設定

※施設の共有化や機能連携により、施設の効率的な整備を行う。



(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業について

◆ 基本的な考え方

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

①教育・保育環境の向上

⑤利便性や安全性への配慮

②活動・学びを通じた居場所づくり

⑥地域防災拠点の機能

③多様な主体の連携によるサービスの向上

⑦インクルーシブ社会の実現

④ランドマークとしての役割

⑧環境への配慮

詳細は「(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業 事業計画」でご覧いただけます

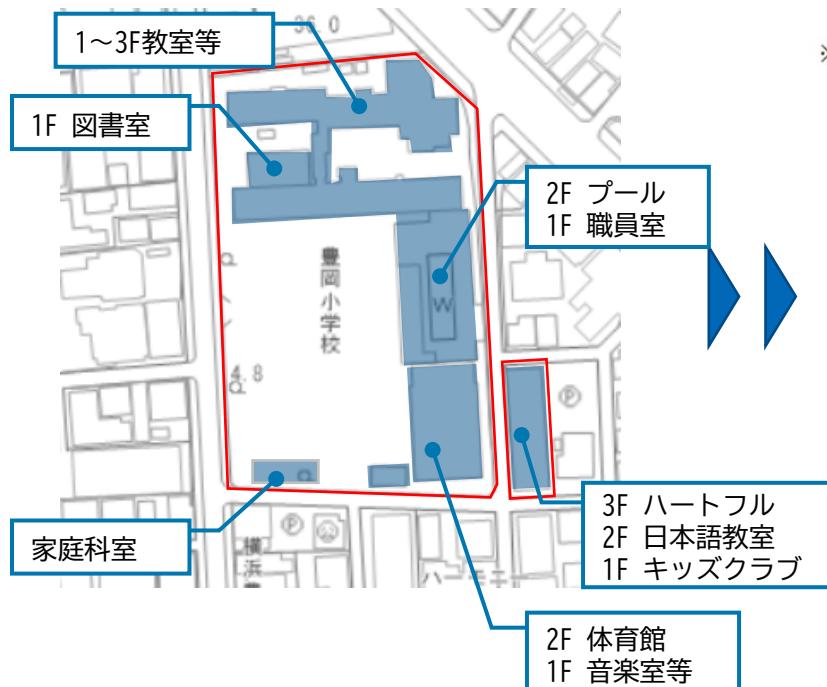
<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/fmsuishin/facility-management/toyooka/>

(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業について

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

◆ 配置案

<現況>



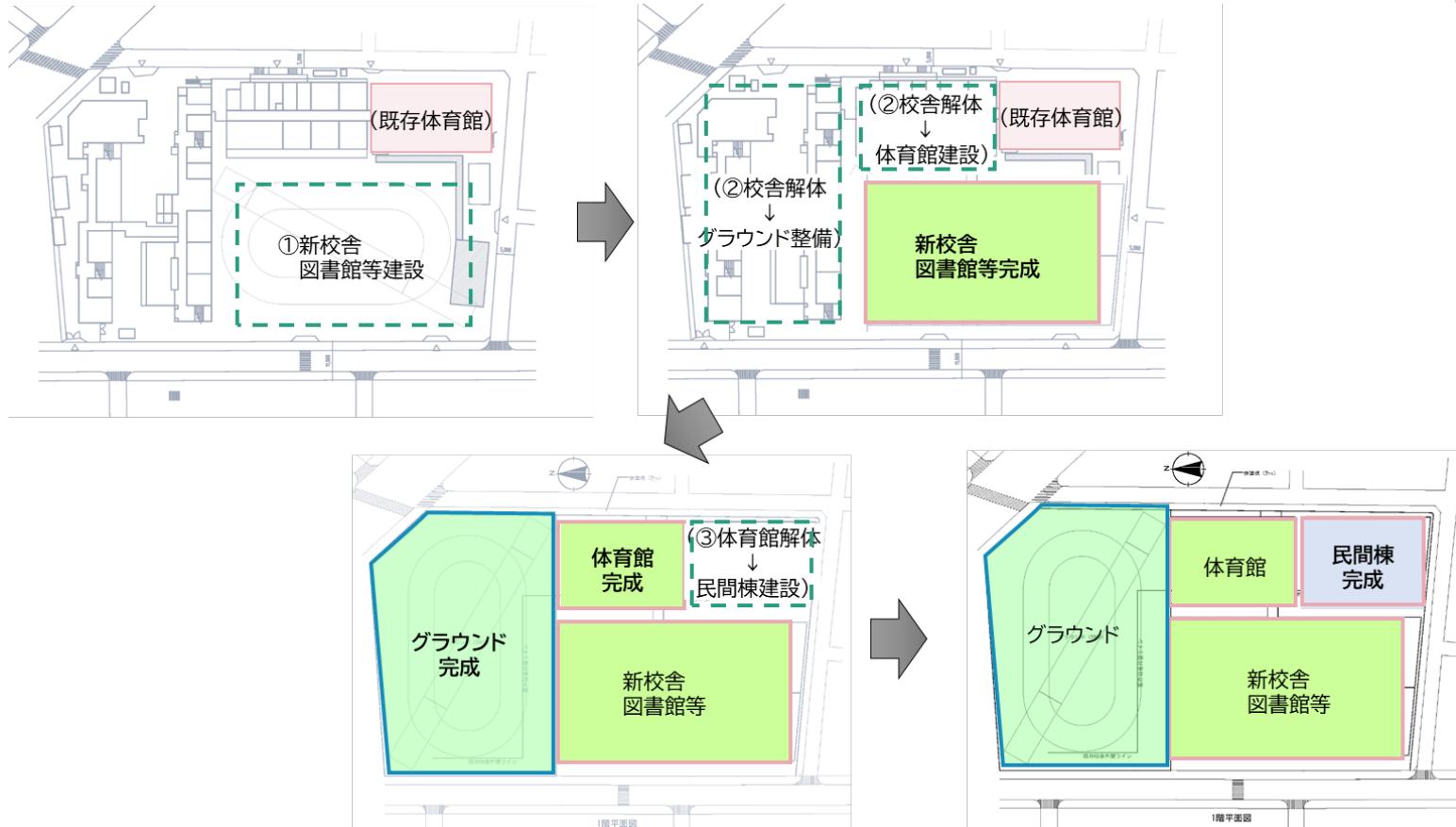
<配置基本計画（事業計画より）>



【イメージ図】想定配置パターン①

(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業について

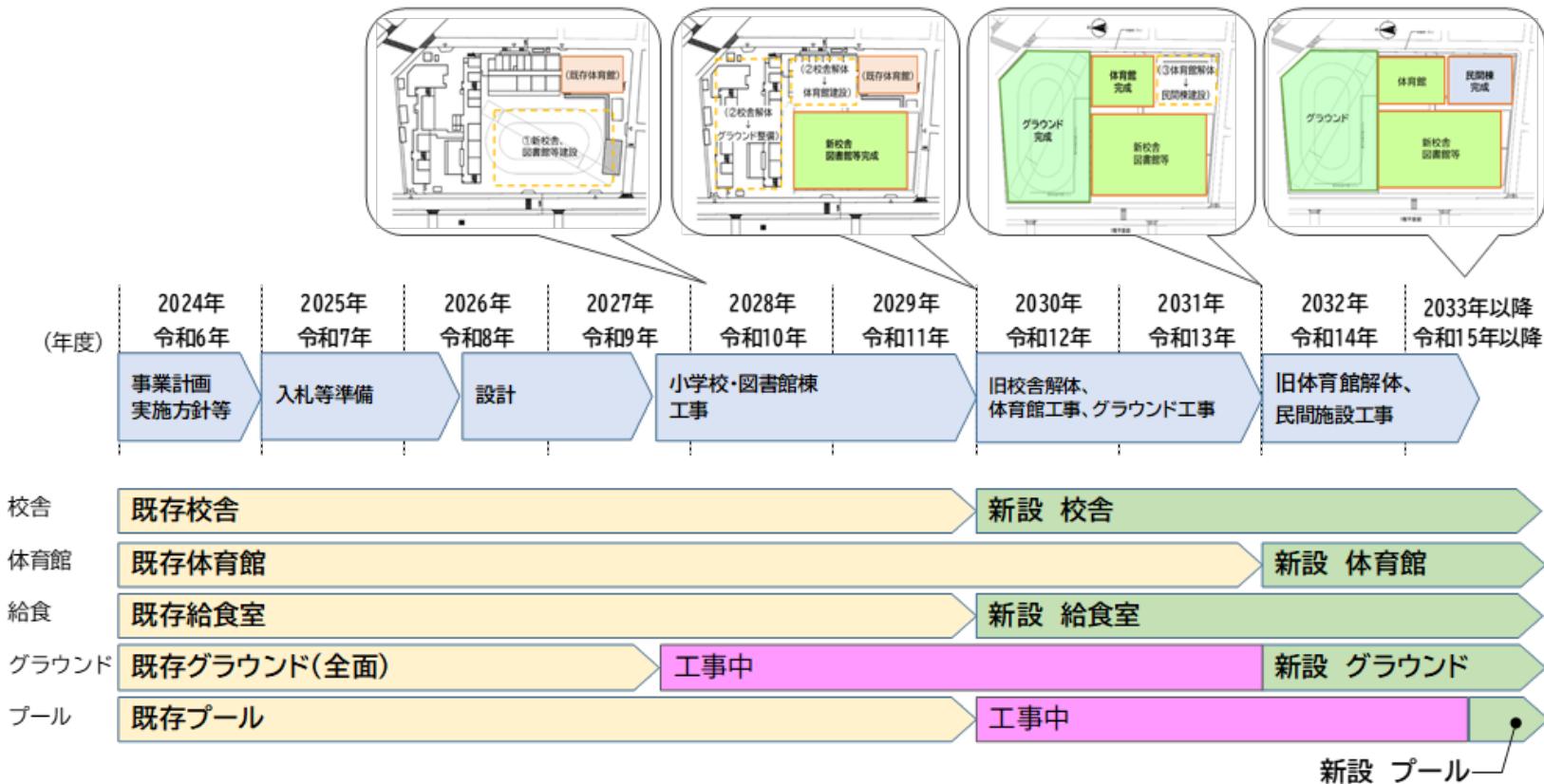
◆ ローリング計画



(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業について

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

◆ 整備スケジュール



(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業について

◆ 小学校の建替え

教室・諸室等	現状	建替後 (予定)	増▲減
普通教室	27CR	28CR	1 CR
特別教室	9 CR	10.5 CR	1.5 CR
多目的室	1 CR	7.5 CR	6.5 CR
体育館(アリーナ)	約410m ²	約720m ²	約310m ²
グラウンド	約2,800m ²	約3,800m ²	約1,000m ²

※CR…クラスルームの意味で、教室を表す単位。1CR=64m²。

【セキュリティの確保】

図書館等の市民利用施設の利用動線と学校動線（登下校等）を分け、専用出入口を設け、利用エリアは施錠等で区域を区切り、セキュリティを確保します

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

【配置条件】

- 普通教室は4階以下に配置
- グラウンドは地上
- 体育館は2階以下に配置

【施工条件（予定）】

- 学校運営への影響を少なくし、早期に新校舎が使用可能となるような施工計画にします

